

平成21年8月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年1月9日

上場会社名 夢の街創造委員会株式会社
 コード番号 2484 URL <http://yumenomachi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 利江
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画グループマネージャー (氏名) 小島 一郎
 四半期報告書提出予定日 平成21年1月14日

市場取引所 大

TEL 03-5545-3843

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年8月期第1四半期の業績(平成20年9月1日～平成20年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年8月期第1四半期	249	18.8	35	42.3	48	25.6	27	20.5
20年8月期第1四半期	210	14.6	62	45.8	64	44.4	35	1.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年8月期第1四半期	513.96	490.96
20年8月期第1四半期	659.30	618.65

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
21年8月期第1四半期	2,145		1,977		92.2	36,651.08
20年8月期	2,804		2,113		75.4	38,816.04

(参考) 自己資本 21年8月期第1四半期 1,977百万円 20年8月期 2,113百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年8月期				900.00	900.00
21年8月期(予想)				1,200.00	1,200.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年8月期の業績予想(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	555	24.4	135	3.3	145	5.9	84	7.9	1,542.87
通期	1,200	27.6	340	29.6	360	30.2	210	34.5	3,857.17

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
 会計基準等の改正に伴う変更 有
 以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年8月期第1四半期 54,504株	20年8月期 54,444株
期末自己株式数	21年8月期第1四半期 540株	20年8月期 株
期中平均株式数(四半期累計期間)	21年8月期第1四半期 54,325株	20年8月期第1四半期 53,297株

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、金融システム不安による株式・為替市場の大幅な変動、輸出不振等による企業業績の悪化、個人消費の低迷で、経済環境が不安定化し、景況感は著しく悪化いたしました。

このような環境のなか、当社は主力の出前館事業で外食産業を取り巻く環境悪化を受けて、加盟店の倒産、廃業などによる退店が生じました。しかし、当社は認知度向上、新規ユーザーの獲得強化や、既存ユーザーへの積極的な利用喚起等を行うことで、オーダー数、会員数、加盟店舗数ともに増加基調を維持いたしました。加えて、戦略的に加盟店開発の軸を集客効果が現れやすい業態へ移行し、今後の販促提案強化に向けた基盤整備を推進しました。

以上の結果、当第1四半期会計期間の売上高は249,796千円(前年同期比18.8%増)、経常利益は48,200千円(前年同期比25.6%減)、四半期純利益は27,920千円(前年同期比20.5%減)となりました。

事業部門別	前第1四半期会計期間 (自平成19年9月1日 至平成19年11月30日)		当第1四半期会計期間 (自平成20年9月1日 至平成20年11月30日)		増減		前事業年度 (自平成19年9月1日 至平成20年8月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)	金額(千円)	構成比(%)
出前館事業	197,396	93.9	240,185	96.2	42,788	21.7	891,416	94.8
広告代理事業	5,100	2.4	1,857	0.7	△3,243	△63.6	15,083	1.6
駆けつけ館事業	7,770	3.7	7,753	3.1	△16	△0.2	34,028	3.6
合計	210,268	100.0	249,796	100.0	39,528	18.8	940,528	100.0

<出前館事業>

当第1四半期末における会員数は約206万人、加盟店舗数は約8,500店舗、当第1四半期におけるオーダー数は約132万件と前年同期に比べてより多くの加盟店及びユーザーに「出前館」を利用していただくことができました。また、加盟店向けの販促提案の強化にも取り組みました。

以上の結果、出前館事業の売上高は240,185千円(前年同期比21.7%増)となりました。

<広告代理事業>

宅配時の販促物配布代行サービスでは、受注獲得が伸び悩んだ結果、広告代理事業の売上高は1,857千円(前年同期比63.6%減)となりました。

<駆けつけ館事業>

駆けつけ館事業におきましては、ユーザーが便利だと感じるような加盟店舗数には十分に達していないものの、引き続き加盟店開発に注力いたしました。以上の結果、売上高は7,753千円(前年同期比0.2%減)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末における流動資産は前事業年度末比871,631千円減少し、849,897千円となりました。減少の主要因は、現金及び預金が878,486千円減少したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末比212,676千円増加し、1,295,744千円となりました。増加の主要因は、投資有価証券が162,470千円増加したことによるものであります。

以上により総資産残高は、前事業年度末比658,955千円減少し、2,145,642千円となりました。

負債残高は前事業年度末比523,493千円減少し、167,803千円となりました。減少の主要因は、未払金が479,454千円、未払法人税等が61,975千円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産残高は前事業年度末比135,461千円減少し、1,977,838千円となりました。減少の主な要因は、投資有価証券の時価評価減によりその他有価証券評価差額金を118,055千円、自己株券取得により自己株式を34,995千円をそれぞれ計上したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、投資有価証券の取得による支出等により、前事業年度末に比べ878,486千円減少し、165,736千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、5,636千円(前年同期は4,089千円の増加)であります。これは主として税引前四半期純利益48,200千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、809,013千円(前年同期は18,198千円の減少)であります。これは主として投資有価証券の取得による支出800,000千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、75,109千円(前年同期は28,107千円の減少)であります。これは主として配当金の支払額42,027千円、自己株式の取得による支出35,298千円があったことによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当期の業績予想につきましては、当第1四半期会計期間における業績が概ね計画通り推移していることなどから、予想の見直しは行っておりません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年11月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	665,736	1,544,222
売掛金	140,397	142,220
前払費用	6,599	7,827
繰延税金資産	27,644	25,005
未収入金	—	1,073
その他	13,888	4,877
貸倒引当金	△4,369	△3,697
流動資産合計	849,897	1,721,529
固定資産		
有形固定資産		
建物	9,389	9,389
減価償却累計額	△1,580	△1,337
建物(純額)	7,809	8,051
工具、器具及び備品	91,571	90,932
減価償却累計額	△53,594	△48,820
工具、器具及び備品(純額)	37,977	42,112
土地	310	310
有形固定資産合計	46,096	50,475
無形固定資産		
ソフトウェア	129,270	125,207
その他	7,431	11,992
無形固定資産合計	136,702	137,200
投資その他の資産		
投資有価証券	606,120	443,650
長期預金	400,000	400,000
破産更生債権等	1,593	1,079
長期前払費用	2,003	2,193
差入保証金	19,822	20,072
繰延税金資産	83,148	27,626
その他	1,850	1,850
貸倒引当金	△1,593	△1,079
投資その他の資産合計	1,112,945	895,392
固定資産合計	1,295,744	1,083,067
資産合計	2,145,642	2,804,597

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年11月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年8月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	68,724	548,179
未払費用	414	—
未払法人税等	23,369	85,344
未払消費税等	8,008	13,539
前受金	303	246
預り金	8,518	4,863
前受収益	1,764	723
ポイント引当金	56,489	38,265
その他	210	135
流動負債合計	167,803	691,296
負債合計	167,803	691,296
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,095,775	1,094,650
資本剰余金	646,875	645,750
利益剰余金	388,238	409,317
自己株式	△34,995	—
株主資本合計	2,095,893	2,149,717
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△118,055	△36,417
評価・換算差額等合計	△118,055	△36,417
純資産合計	1,977,838	2,113,300
負債純資産合計	2,145,642	2,804,597

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成20年9月1日 至平成20年11月30日)
売上高	249,796
売上原価	39,930
売上総利益	209,866
販売費及び一般管理費	174,077
営業利益	35,789
営業外収益	
受取利息	12,305
その他	444
営業外収益合計	12,750
営業外費用	
株式交付費	33
自己株式取得費用	302
その他	2
営業外費用合計	338
経常利益	48,200
税引前四半期純利益	48,200
法人税、住民税及び事業税	22,548
法人税等調整額	△2,269
法人税等合計	20,279
四半期純利益	27,920

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成20年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	48,200
減価償却費	14,140
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,186
ポイント引当金の増減額(△は減少)	18,224
受取利息及び受取配当金	△12,305
株式交付費	33
自己株式取得費用	302
売上債権の増減額(△は増加)	1,308
仕入債務の増減額(△は減少)	13,573
その他	317
小計	84,981
利息及び配当金の受取額	3,313
法人税等の支払額	△82,657
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,636
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△638
無形固定資産の取得による支出	△8,625
投資有価証券の取得による支出	△800,000
その他	250
投資活動によるキャッシュ・フロー	△809,013
財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	2,216
自己株式の取得による支出	△35,298
配当金の支払額	△42,027
財務活動によるキャッシュ・フロー	△75,109
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△878,486
現金及び現金同等物の期首残高	1,044,222
現金及び現金同等物の四半期末残高	165,736

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成20年10月24日開催の取締役会における自己株式(普通株式)の取得決議に基づき、自己株式540株を取得いたしました。この結果、当第1四半期会計期間において自己株式が34,995千円増加し、当第1四半期会計期間末において、自己株式が34,995千円となっております。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年8月期第1四半期)		
	金額(千円)		百分比 (%)
I 売上高		210,268	100.0
II 売上原価		30,858	14.7
売上総利益		179,409	85.3
III 販売費及び一般管理費		117,386	55.8
営業利益		62,022	29.5
IV 営業外収益			
1. 受取利息	3,212	3,212	1.5
V 営業外費用			
1. 株式交付費	466		
2. その他	1	467	0.2
経常利益		64,768	30.8
VI 特別損失			
1. 固定資産除却損	2,593	2,593	1.2
税引前第1四半期純利益		62,174	29.6
法人税、住民税及び事業税	21,521		
法人税等調整額	5,514	27,036	12.9
第1四半期純利益		35,138	16.7

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年8月期第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1. 税引前第1四半期純利益	62,174
2. 減価償却費	9,321
3. 貸倒引当金の増加額又は減少額(△)	144
4. ポイント引当金の増加額又は減少額(△)	△726
5. 固定資産除却損	845
6. 受取利息	△3,212
7. 株式交付費	466
8. 売上債権の減少額又は増加額(△)	△6,767
9. 仕入債務の増加額又は減少額(△)	22,142
10. その他	△6,289
小計	78,098
11. 利息の受取額	4,843
12. 法人税等の支払額	△78,851
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,089
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1. 有形固定資産の取得による支出	△4,409
2. 無形固定資産の取得による支出	△13,789
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,198

	前年同四半期 (平成20年8月期第1四半期)
区分	金額(千円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1. 株式の発行による収入	4,158
2. 配当金の支払額	△32,265
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28,107
Ⅳ 現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)	△42,216
Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高	431,454
Ⅵ 現金及び現金同等物の期末残高	389,238